令和　3年度（　2年度決算分）高松市事務事業評価表　【事中・事後評価】

総合計画体系		評価担当	
まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	局名	健康福祉局
政策	健康で元気に暮らせる環境づくり	課（室）名	国保・高齢者医療課
施策	社会保障制度の適切な運営	電話番号	087-839-2311
基本事業	国民健康保険事業及び後期高齢者医療事業の適切な運営	事業実施主体	市
事務事業	国民健康保険保健事業	事業期間	平成 28年度～令和　5年度

【事業全体概要】

事業の概要	第２期高松市データヘルス計画（第３期高松市国民健康保険及び介護保険の保険給付費適正化計画）に基づき保健事業を実施する。 ①生活習慣病の早期発見、重症化予防及び健康保持・増進を図ることを目的として、特定健康診査、特定保健指導、糖尿病重症化予防等の事業を実施する。 ②医療費通知、後発医薬品使用促進、重複・頻回受診対策等を実施し、医療の効率的な提供の推進を図る。
3年度概要	保険者努力支援制度関連事業である特定健康診査受診率向上事業、後発医薬品医療促進事業、糖尿病性腎症重症化予防事業をはじめ、重複・頻回受診者対策事業及び人間ドック助成事業など、保健事業に積極的に取り組み、生活習慣病の早期発見、重症化予防及び、保険給付費の適正化を図る。

重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	①ソフト事業（法律による実施義務有）

【事業の目的】

対象（何を）	国民健康保険の被保険者
意図（どのような状態にしたいか）	保健事業にこれまで以上に積極的に取り組み、被保険者の健康保持・増進を図ることで、保険給付費の抑制に寄与する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H30	H31	R 2	R 3	中期目標 R 4
① 国民健康保険保険給付費	千円	31,630,756	31,260,334	31,836,605	31,813,754	31,836,605
② 国民健康保険被保険者	人	85,465	82,404	80,599	78,359	80,599

【事業の成果】

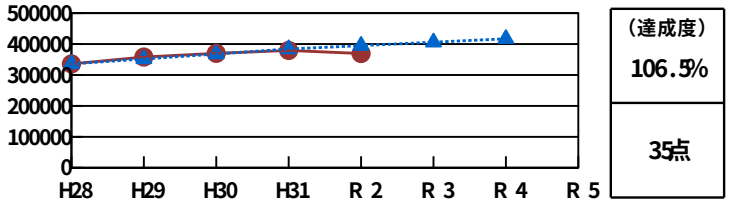
成果指標①

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H30	H31	R 2	R 3	中期目標 R 4
一人当たりの保険給付費の上昇抑制	円	目標値	367,817	384,000	395,000	406,000	395,000
		実績値	369,981	379,355	369,405		

成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）

保健事業の積極的な取組により、生活習慣病の早期発見、重症化予防が図られたため、保険給付費の更なる上昇傾向の抑制に寄与した。

（目標達成度）

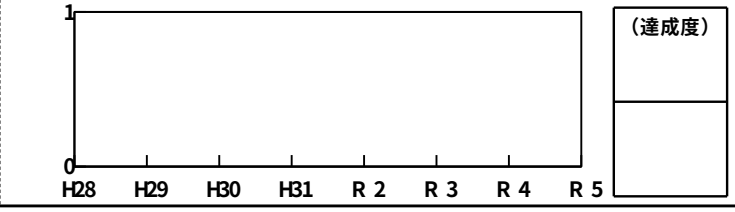


成果指標②

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H30	H31	R 2	R 3	中期目標 R 4
		目標値					
		実績値					

成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）

（目標達成度）



【コストの推移】

指標名	単位	平成 30年度（決算）	平成 31年度（決算）	令和　2年度（決算）	令和　3年度（予算）
トータルコスト	[千円]	453,294	462,941	472,809	520,089
(事業費)	[千円]	426,071	435,624	445,874	486,121
(職員人件費)	[千円]	27,223	27,317	26,935	33,968

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

令和２年度に、第２期高松市データヘルス計画（第３期高松市国民健康保険及び介護保険の保険給付費適正化計画）の中間報告を行うに当たり、医療費の分析を行った。
依然として本市の医療費は国・県よりも高い傾向にあり、有病率も高く、介護につながるリスクの高い糖尿病等の生活習慣病予防が必要である。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

令和３年度は、特定健康診査の実施医療機関を三木町及び綾川町に拡充し、市民の利便性を確保するとともに、これまで未受診だった方の健康状態を把握することで生活習慣病の早期発見、重症化予防につなげる。
生活習慣病予防のためにも、若いうちからの健診受診や健康への意識づけが重要であるため、令和２年度に引き続き、若年層対策健康診査を実施する。